

令和3年度 事業報告

東京都建設防災ボランティア協会は、都内に大規模な地震が発生した場合に、東京都建設局等に協力して公共土木施設等の被災情報の収集、応急復旧などの支援活動を行うことを目的として、東京都建設局、東京都道路整備保全公社及び東京都公園協会の協力・支援を得て、平成9年6月に発足し、24年目を迎えました。

平成11年度からは、大規模土砂災害の発生時に、東京都などに対し積極的に支援活動を行うために、砂防ボランティア制度を当協会内に併設しました。

また、平成15年度からは「東京都地域防災計画 震災編」及び「同 風水害編」において、当協会は建設局に関連する災害ボランティア団体と位置付けられ、発災時の活動が期待されています。

令和3年度は、4月に緊急事態宣言が発出されまん延防止等重点措置と交互に発出されるなど年度を通して新型コロナの感染状況が改善されませんでした。

このため、令和2年度に引き続き、定期総会の開催を取り止め、会員各自に「事業計画」を郵送し書面による議決を図り、すべての案件に対し全員の承認を得て決定となりました。決定された「事業計画」に基づき、コロナ禍の中、次のような諸活動を行いました。

I. 防災訓練

平成23年には東日本大震災、平成25年には伊豆大島において大規模な土砂災害が発生しました。これらの復旧・復興が鋭意行われている最中の平成27年9月には、関東東北豪雨による鬼怒川の決壊、平成28年4月には熊本地震、平成30年6月から7月にかけて西日本を中心とする台風7号及び集中豪雨、9月には北海道胆振東部地震の発生、令和元年9月に台風15号（令和元年房総半島台風）が上陸し記録的な強風により送電鉄塔の倒壊等により千葉県では大規模停電が発生、10月には台風19号（令和元年東日本台風）が上陸し記録的な大雨により、関東（多摩川流域・日原の崖崩壊他）・甲信（千曲川の決壊等）・東北（阿武隈川決壊等）各地方で広範囲に渡り河川の決壊・土砂災害が発生し、多くの尊い命が奪われています。また、令和2年7月には、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で集中豪雨が発生し、特に熊本県（熊本豪雨）では球磨川水系の氾濫で多くの尊い命が奪われています。

本年（令和3年）2月13日には、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震があり、東日本大震災を思い出される大きな揺れが東京でも感じられました。令和3年には、7月に梅雨前線に伴う豪雨により熱海市伊豆山地区の逢初川で発生した土砂災害（盛土の違法投棄が原因とする訴訟あり）により26名が亡くなる甚大な災害が発生しました。10月には、千葉県北西部を震源とする震度5強の地震が発生し23区他で長周期地震動階級2が観測され、足立区内では、新交通日暮里舎人線が脱線するなどの被害が生じました。

年が明け、令和4年1月には、トンガ大規模噴火津波により10県で船の沈没や養殖施設の損壊・魚の大量死など大きな被害が生じました。さらに、3月16日23時36分福島県沖を震源とするM7.4最大震度6強の地震が発生し東北新幹線が脱線するなど大きな被害が発生しました。

令和3年度の総合防災訓練・初動対応訓練においては、コロナ禍の中、こうした災害から得られた教訓を踏まえ、それぞれの課題に対応した実践的な訓練が計画されましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況によりほぼすべての訓練等が中止されました。

1. 東京都総合防災訓練

令和3年度の総合防災訓練は、11月に東京都・東村山市合同で実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等に鑑み、令和3年8月の東京都総務局総合防災部長通知により中止となりました。

2. 建設局初動対応訓練

令和3年度の初動対応訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み中止されました。

II. 講習会・見学会等

発災時の活動に活かせるよう災害や防災に関する知識・情報を得るため、各種講習会や大規模事業等の現場見学会を計画していましたが、令和3年度の実施結果は次のとおりです。

1. 普通救命講習会

令和2年度から、協会としての講習会を実施しておりません。

2. 施設見学会

令和3年度の施設見学会は、コロナ感染状況に沈静化が見られたため、所管事務所（二建）の協力で、平成4年から事業開始され開通が迫った「補助26号線（豊町）事業区間」を予定しました。実施に向け、参加者の募集を行い多数の応募者がありました。しかし、実施直前に、東京都の新型コロナウイルス感染症に対するリバウンド防止期間と重なり見学会は中止となりました。

※事業区間は、令和3年10月22日（金）に交通開放されました。

3. 砂防講習会

砂防講習会は、協会で砂防ボランティアとして登録している会員を中心に、建設局河川部の協力を得て東京都の砂防対策や危険個所の実情・取組みなど、最新の状況を学ぶ機会として毎年実施しています。令和3年度は、コロナ禍のため講習会は中止となりました。

III. 建設局等の行事への参加・協力

災害時に備えて行う防災訓練のほか、常時の活動を通じて建設局と協会との連携を強め、また会員相互の連帯感・一体感を強化していく目的で、建設局が主催・共催している各種事業に積極的に参加しました。

1. 道路施設等点検

道路施設等点検は、道路本来の機能維持とバリアフリーという観点から多くの目で点検し、対策を講ずることを目的に、前期と後期の2回行われています。この業務は会員にとっても、日頃から管内道路事情を把握することにより発災時に役立つことが期待できることから、平成15年度後期より全建設事務所の点検業務に参加しています。また、平成26年度から道路管理部長名の協力依頼文を受け行っています。

令和3年度の前期は、区部・多摩含め6建設事務所班28名の会員が参加しました。後期は9月に参加要請があり、区部・多摩含め18名の会員が参加しました。なお、各事務所で異なる対応になっており、四建・五建・西建・北北建では前期・後期とも現職のみでの点検となっています。

2. 「河川愛護月間」行事等

新型コロナウイルス感染症対策により、都の主催行事はすべて中止となりました。

3. 勝どき橋ミニツアー

令和3年4月より「勝どき橋ミニツアー」の再開を目指しましたが、新型コロナウイルス感染症対策により再開延期の決定をしました。今年度も再開に向け対応策を種々検討しましたが、再開することはできませんでした。

感染状況が沈静化した10月頃より再開を目指し公社と協議を進め、来年（令和4年）4月からの再開に向け諸準備を進めることとなりました。補修完了後の勝鬃橋内部内覧会・案内体制の確認・新たに購入したメットフォンの操作・ミニツアーガイドブックの再改定版の作成等の準備を進めることになりました。

4. 「東京 橋と土木展」と「土木コレクション」

例年11月の土木の日に合わせて新宿西口広場で開催されておりましたが、新型コロナウイルス感染の拡大により中止となりました。

IV. その他協会業務等

1. 会員の被服等購入助成

協会ではボランティア活動を安全・円滑に行うため、統一的な被服（帽子、ブルゾン、ズボン、ヘルメット、防寒服）を整えるべく、購入を希望する会員に「防災携行品特別会計」から助成を行っています。令和3年度は新規会員等5名にブルゾン等の購入・助成を行いました。

2. 協会ニュースの発行とホームページの公開

協会の活動状況を逐次会員にお知らせするとともに、会員相互のコミュニケーションを図る目的で「建設防災ボランティアニュース」を年間4号の発行を続けています。

令和3年度はコロナ禍にともない協会活動を縮小したため、例年4回の発行ですが、令和4年1月15日第77号の1回の発行となりました。紙面の多くは、会員に執筆・投稿をいただいた記事で構成

しています。

発行したニュースは、会員をはじめ、会の運営に理解と協力を頂いている建設局の関係部及び各事務所、並びに東京都道路整備保全公社、東京都公園協会にお届けしています。

また、協会活動の会員への速報性と、活動のデータ保存を兼ねて開設している当協会のホームページ「東京都建設防災ボランティア協会掲示板」(<http://tokyo-adv2.info/>)を、今年度も逐次更新しながら公開してきました。また、建設局総務課広報担当の支援を得て、今年度も「けんせつ局報」の4月号から毎号を当ホームページに掲載し、会員が常時閲覧できるように致しました。

3. 建設局幹部との交流会

平成23年から行われている建設局主催の東京都建設防災ボランティア協会に対する「感謝の会」ですが、令和3年12月建設局長より新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、当面の間、開催を見合わせるとの連絡がありました。

なお、上記活動内容の詳細は別表のとおりです。

具体的な活動経過

時 期	項 目	内 容
R3 . 4 . 20	3年度 第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会会員の紹介 ・事業計画内容の確認 総会開催について
R3 . 6～7月	道路施設等点検（前期）	<ul style="list-style-type: none"> ・11建設事務所のうち6事務所の点検業務を支援、残り5事務所は現職のみで実施
R3 . 6 . 9	第25回 定期総会 に代わる 議決書の送付	<ul style="list-style-type: none"> ・2年度 事業報告 収支決算報告 ・3年度 事業計画（案） 収支予算（案） ・3年度 リーダー指名 その他
R3 . 6 . 9	3年度 第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・次回理事会の開催時期の検討 ・その他
R3 . 6 .	第1回 砂防ボランティア 全国連絡協議会	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 6 .	第22回砂防ボランティア全国の 集い	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 7 . 1～	河川愛護月間行事支援参加	新型コロナウイルス感染症対策により中止 都の主催行事は原則中止
R3 . 11 .	東京都・東村山市合同 総合防災訓練（震災対策）	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 11 .	施設見学会の開催	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 11 .	東京 橋と土木展 土木コレクション ・場所：新宿駅西口広場	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 11 .	勝どき橋ミニツアー研修会	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 11 .	第2回 砂防ボランティア 全国連絡協議会	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 12 .	砂防講習会の開催	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R3 . 12 . 6	3年度 第3回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・新規会員の紹介 ・道路施設等点検結果の報告 他
R4 . 1 .	建設局主催「感謝の会」の開催	新型コロナウイルス感染症対策により中止

時 期	項 目	説 明
R4. 2.	建設局初動対応訓練	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R4. 2.	防災講習会の開催	新型コロナウイルス感染症対策により中止
R4. 2.	会員登録事務	・全会員あて登録継続の有無について調査
R4. 3.	ボランティア保険継続加入	・継続登録会員の保険料払込